

【今月のPICK UP】

個性的なビッグパターンの シアーカーテン

こちらは先日で採用いただきました、色と形をレイヤーのように重ねたダイナミックなデザインシアードです。キュビズム風のようなアーティスティックな雰囲気、個性的な空間を演出します。今回は、ホワイトの遮光カーテンを窓側に配置し、部屋内側にシアードを配置するフロントレース仕様となっております。

スミエ U9151・スタンダード1.5倍ヒダ
W 200 cm × H 200 cm
参考価格 ¥33,900(税込)



遮熱対策で効果を実感したいなら シルバースクリーン

シルバースクリーンとは、ガラス繊維で生地裏面にアルミ蒸着加工を施し、日射熱をカットします。メッシュ構造なので外の景色は室内から見えるのに、外からはアルミ反射で見えにくいのです。日射熱はブロックするけど、外が見えるから圧迫感がなくて、省エネ効果が高く、ランニングコストもかからないので長期的な節電におすすめです。

ニチベイ ロールスクリーン N9278
W 200 cm × H 200 cm
参考価格 ¥58,300(税込)



小さなお子様やペットにやさしい ループレス式シェード

これまでシェードはチェーン式もコード式もループ状でした。ループレス式とは、簡単にグリップを引っ張って上げ下げする操作するので、片手で操作が可能です。グリップを引いた分だけ幕帯が上がり、大きなサイズでも負荷が少ないのもうれしいです。また、ループ状の操作チェーンやコードがないから、小さなお子さまのいらっしゃるご家庭でも安心してお使いいただけます。また、ペットのいたずら対策にも有効です。



枠内付け？それとも正面付け？

シェードやロールスクリーン・木製ブラインドなどの取り付け方法として、窓の廻りに枠がある場合（または下に枠があって左右と上はクロスが巻き込まれている場合など）に枠内に取り付ける場合と窓を覆うように取り付ける方法があります。枠内に取り付けたいと思う理由として、枠内に収めることで壁から出っ張らないからスッキリした印象になります。しかし、枠内取付を希望しても開閉ハンドルがある窓や、製品の最小製作可能寸法よりも窓が小さい場合は枠内には取付できません。迷ったら、是非ヴェスタショップでお気軽にご相談ください。

【ロールスクリーン：枠内付け閉め時】



枠内に取り付けした場合、製品は少し小さいので隙間からの光漏れが気になる場合があります。

【ロールスクリーン：正面付け閉め時】



窓より大きくなるので、窓枠が隠れます。隙間もないです。

【木製ブラインド：枠内付け】



木製ブラインドを枠内に取り付けるとたみ代が大きくなりますので、写真のように窓にかかります。

【ロールスクリーン：枠内付け開け時】



スクリーンを巻き上げた場合はこんな感じです。

【ロールスクリーン：正面付け開け時】



スクリーンを巻き上げた場合に窓よりも高いところに設置すれば窓に掛かることはありません。

【木製ブラインド：正面付け】



木製ブラインドは各社メーカーによって、最小製作寸法が違います。枠内寸法によっては正面付けになります。

ヴェスタ・ショップ坂戸

〒350-0234 埼玉県坂戸市緑町6-2
Tel.049-280-3338 <http://www.vesta-shop.jp>
Open 10:00a.m.-6:00p.m. 定休日 水曜日



【完全予約制】ヴェスタ・コーディネートルームふじみ野

〒356-0056 埼玉県ふじみ野市うれし野1-3-14
フラワーガーデンビル1階
Tel.049-280-3338 <http://www.vesta-shop.jp>



ご予約はお電話またはWEBサイトのお問い合わせからお願いします